



# RSC 学外アクセス設定ガイド

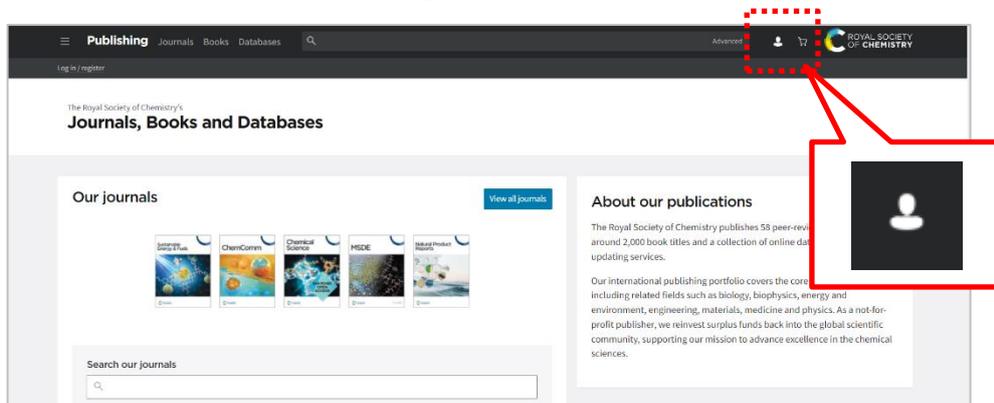
LC センター事務課

本学では、英国王立化学会 (Royal Society of Chemistry) が発行する雑誌など 40タイトルが閲覧できる契約をしています。下記の設定により、学外からもアクセス可能になります。どうぞご利用ください。

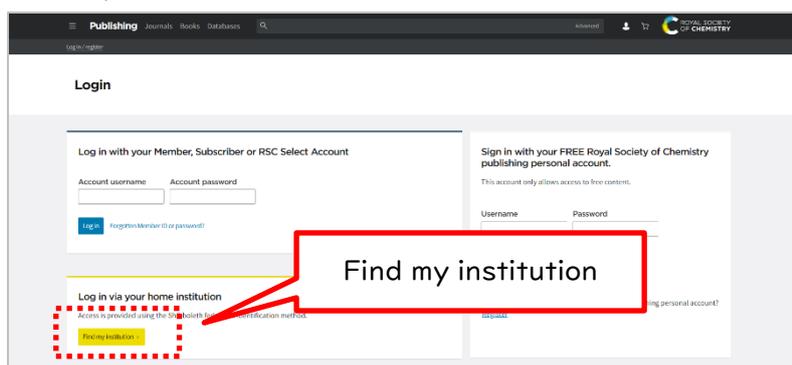
設定方法は①学認 (GakuNin、学術認証フェデレーション)、②Google CASA の2つがあります。ご都合の良い方法で設定してください。

## ①学認による設定

1、RSC サイト (<https://pubs.rsc.org/>) にアクセスし、画面右上部にあるアイコンをクリック。



2、【Find my institution】をクリック。



3、Japan グループを選択。





## 【電子ジャーナル】

### ②Google CASA (Google Universal CASA)による設定

Google Scholar(無料のとの連携サービス Google CASA による学外からのアクセス方法です。同じ Google CASA でも学会・出版社によって利用方法、有効期限は異なりますので、ご注意ください。

1、学内 LAN に接続された端末(大学の無線 LAN に接続されたノートパソコン・タブレット・スマートフォン等、または LC センターや研究室などの常設パソコン)から、Google Scholar(<https://scholar.google.com/>)にアクセスしてください。

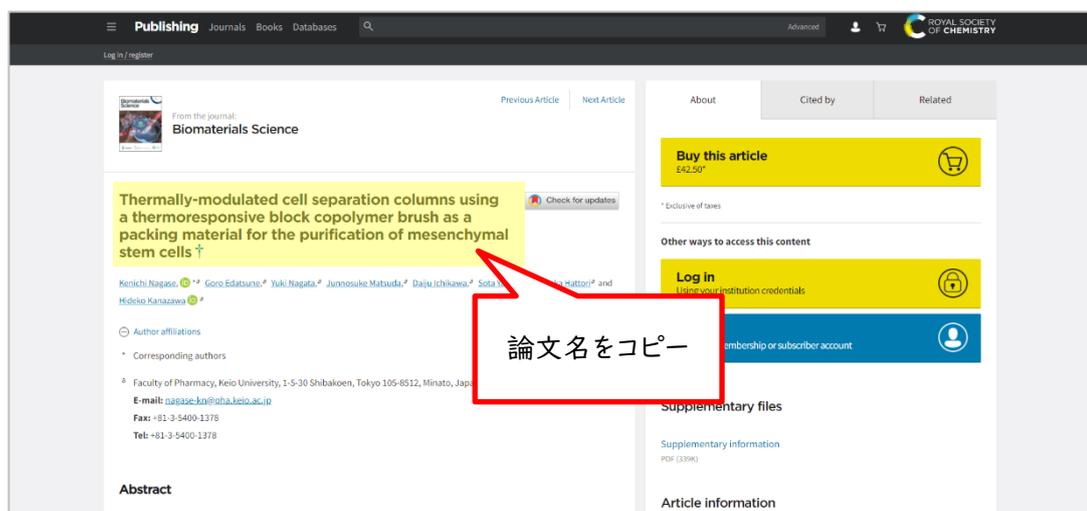
2、ご自身の Google アカウントでログインしてください。

学内 LAN に接続された端末から Google Scholar にログインすると、アカウントと所属情報が紐づけされます。これによって、学外から Google Scholar 経由で、RSC 雑誌掲載論文を読むことができるようになります。



3、学外から直接 RSC サイト(<https://pubs.rsc.org/>)にアクセス、雑誌を選択し、論文を読もうとすると、購入価格が表示され、論文(PDF)を読むことができません。読みたい論文があれば、論文名をコピーします。

例) 雑誌「Biomaterials Science」に掲載されている論文



## 【電子ジャーナル】

4、Google Scholarにログインした状態で、先ほどコピーした論文名で検索。

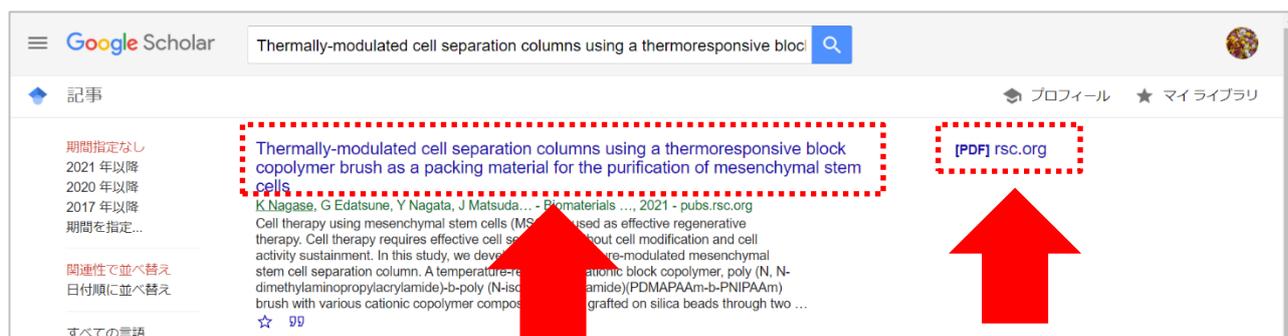
※学外から利用する際は、手順①②で紐づけ設定した時と違う端末でも可能です。

一度、手順⑥まで行い、論文PDFを表示させたら、端末に購読状況が記憶されます。同じ端末であれば、2回目以降はGoogle Scholar経由ではなく、直接RSCサイトからでも利用できます。



5、検索結果画面の右側に本文リンク「[PDF]rsc.org」が表示されます。

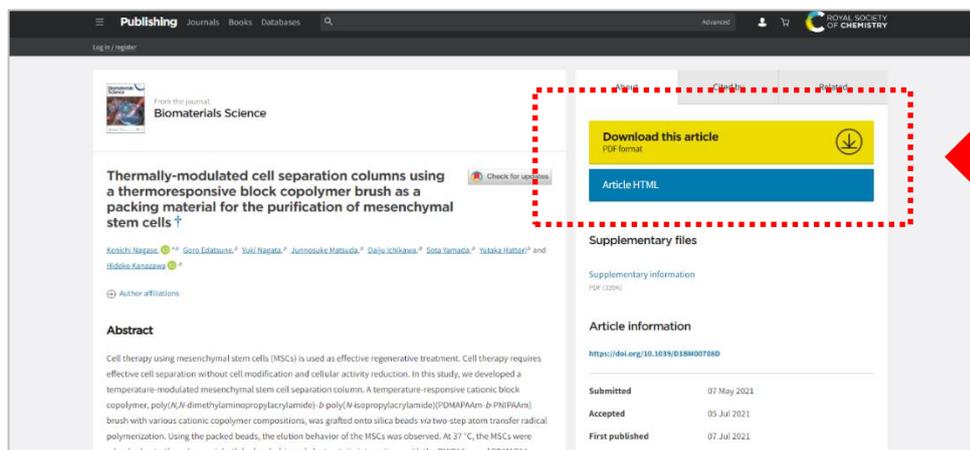
「[PDF]rsc.org」をクリックすると論文PDF、検索結果の論文タイトルをクリックすると論文HTMLが開きます。



※検索結果をよくご確認ください。

Google Scholarの検索対象は多岐に渡るため、論文名が似ている別の論文や、出版社版(正式版)でないものがヒットしたりすることがあります。また、出版社によっては雑誌発行からGoogle Scholarでヒットするようになるまで日数がかかる場合もございます。

6、一度、Google Scholar経由して論文を読んだ後は、直接RSCサイトのページからでも、論文を読むことができます。「Download this article」または「Article HTML」をクリックしてください。



※Google CASAは、設定から30日間は無効です。30日経過後は、同じ手順を行うと再度利用できます。